稲城野草散策の会

野草スケッチ　カタクリ（ユリ科）

1997/04/02　八王子市片倉　絵と文　Ｔａ

会報第９７号　２０１３年1月２７日発行　発行責任者　尼子　房夫

みなさま、明けましておめでとうございます。　本年もよろしくお願いします

明けましておめでとうございます。

ＪＲ南武線南多摩駅から向陽台へ向かう道路と並行して城山公園がある。
城山公園についてはリョウブの項でも触れたが、雑木林を生かした自然公園だ。
「城山」の謂れについては、この近くに大丸城があったことによる。
大丸城は、南北朝時代の物見城ではないかといわれている。

車道から雑木の生えている丘を越えた奥に、崩壊によってできたと思われる谷がある。
この谷の両側にカタクリが咲く。
自生ではなく、稲城市の外郭団体、財団法人・グリーンウエルネスが植えたものだ。
グリーンウエルネスの話では、３０００株ほどあるという。
この一帯は大丸野草の会という団体が管理していて、多摩丘陵の野草も植え込んでいる。
それはまあいいのだが、多摩丘陵にはないものや園芸種まで植えているのは困りものだ。
自生かどうかがわからなくなってしまう恐れがある。

現在、多摩丘陵でカタクリの自生は、ごくわずかしか見られない。
それも、個人の庭などで保護されて、かろうじて生き残っているような状況である。
カタクリはもともと少なかったのか、というと、そうではないらしい。ニュータウンなどの開発が行われる前は、カタクリが谷戸を真っ赤に染めて咲いた、という話を聞いたことがある。
開発と盗掘が、彼女らを絶滅寸前まで追い込んだのだ。

多摩丘陵でのカタクリ観察ポイントとしては、八王子市の片倉城址公園がお勧めだ。
ＪＲ横浜線片倉駅から徒歩５分と、アクセスも便利、かつ、入場は無料。
雑木林を埋め尽くすように咲いていて、かつてはこういう状態でどこにでもあったのか、ということが実感できる。
ちょうどサクラの時期とも重なり、かなりの行楽客やカタクリ観察の人でにぎわう。
同じ時期にアズマイチゲ、ニリンソウ、スミレなども咲いていて、豊かな春を満

喫できる。

カタクリは、タネから芽生えて、７～８年後にようやく花をつけるのだそうである。
１年目の葉は、糸みたいに細い。
２年目から葉らしくなってくる。それでも小さい。
花の準備ができるまは、常に１枚しか出ない。
花を咲かせる年に、ようやく２枚になる。
２枚になれば必ず花が咲く。いままで見てきて、例外はなかった。

稲城にもカタクリの自生はあるのだろうか。
１５年ほど前にはあった、という話を聞いた。
その場所を中心に、ローラー作戦的に調べてみたことがある。
カタクリが好みそうな環境は、
・北向き斜面
・やや湿っている（少なくとも乾燥地ではない）
・落葉樹の下で、春先には林床に十分日が差し込む
などであろうか。

ヤブ漕ぎしながら斜面を上り下りしたが、見つけることはできなかった。
ナルコユリの単葉がカタクリの葉にちょっと似ていて、何度もぬか喜びをさせられた。
もう、稲城からは消え去ってしまったのだろうか。

いや、必ずどこかにあるに違いない・・・いまだにそう思いこんでいる。
そう思い込むことでロマンをかきたてている。
（２００１年４月記）

＊　＊　＊　＊　＊

〔観察記録〕１２月９日　穴沢天神・焼き芋大会

当日の最低気温が今シーズンで一番の冷え込みという予報のせいでしょうか、京王よみうりランド駅に集まった方は例年より１～２割少なかったようです。いつものように焚き火隊員と、焼き芋の下拵えや調理をして下さる方は、直接会場の穴沢天神へ、残りの方は小沢城址公園に向かいました。

小沢城趾公園は川崎市と稲城市の市境（つまりは都県境）に位置していて、平

坦な部分はほとんど川崎市域です。ボランティアの皆さんが管理されているのでしょうが、大変手入れの行き届いた雑木林が維持されています。この日は落葉樹のほとんどが葉っぱを落としているので、明るい陽射しが入り込んでいました。雑木林の両横綱コナラ、クヌギをはじめ、イヌシデ、アカシデ、クマシデの揃い踏み、サワフタギ、カマツカ、ヤマコウバシ、アオハダ、ムラサキシキブ、ヤブムラサキなどなど、特に珍しいわけではありませんが、いかにも雑木林らしい植物を観察することができました。お昼前には観察隊も穴沢天神に合流しました。

気温もまずまず、風も弱かったので、焚き火も穏やかで、皆さんそれぞれの飲み物を手にしながら、サツマイモ、ジャガイモ、サトイモを頬張り、笑顔で数時間を過ごすことができました。

来年も笑顔で散策をしたいものです。

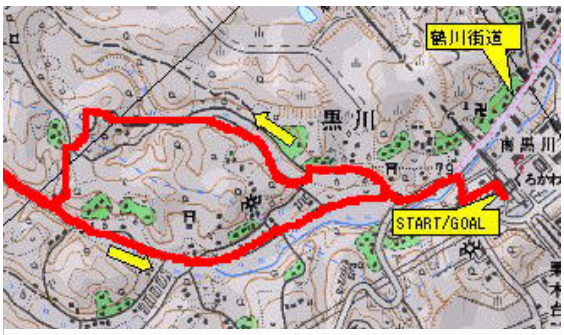
最後に、調理や焼き芋の下拵え、焚き火の管理にご協力いただいた皆さんに深謝、です。（とーはもん）

▼焼き芋大会（写真：たざわさん）

前日の風がやんで焼き芋日和になりましたね。大きな焚き火をずっと続けられますように・・・。丁度いいおきびができました。

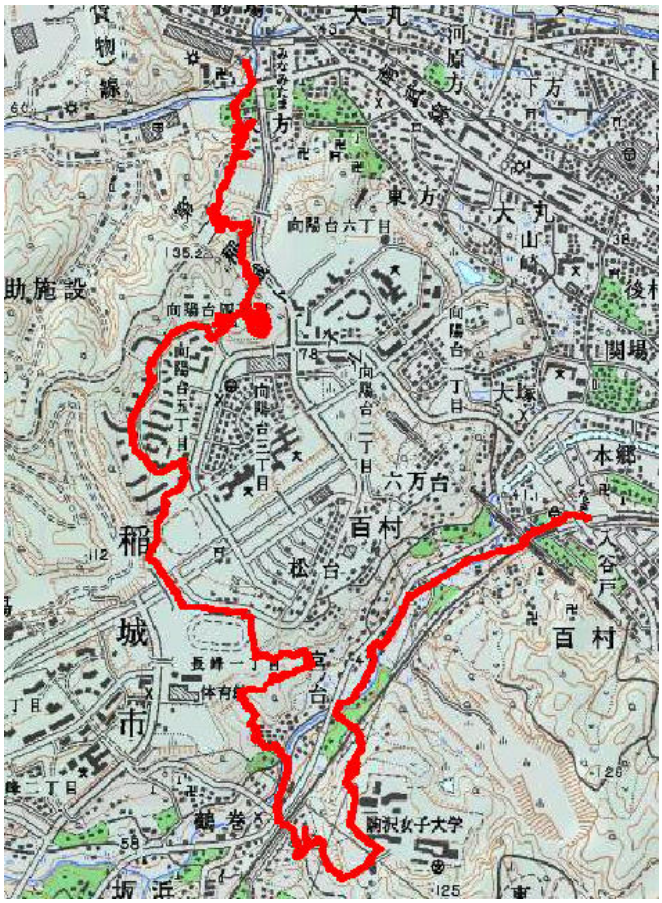
芋を洗って・・・冷たそう!　濡れ新聞紙を巻いてさらにアルミホイルを巻いて・・・。芋をいれて・・・。焼きあがり第一号・・・もうちょっとかな？

〔行事予定〕2013/1/27（日）　黒川・行事計画

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、小田急多摩線・黒川駅南口階段下　※会旗目標 改札口は一個所だけです
交　通	小田急線・新百合ヶ丘駅より唐木田行きに乗換えて３駅目 京王相模原線・永山駅で小田急多摩線に乗換え２駅目です 京王線利用者は、京王相模原線・若葉台駅から徒歩（１０分弱）が便利
行く先 （解散場所）	午前中は黒川の谷戸で七草摘みをします。 午後は２０１３年度の行事予定を検討し、ｐｍ4時頃解散予定
見所 その他	七草粥用のセリ、ナズナ、オギョウ（ハハコグサ）、ハコベラ（ハコベ）、ホトケノザ（コオニタビラコ）などを摘みます 。 摘んだ七草は各自お持ち帰りください 七草粥は作りません。昼食は忘れないでご持参ください
地　図	
コース	黒川駅→汁守神社→（黒川の谷戸で七草摘み）→汁守神社→（徒歩）→稲城市立ｉプラザ（１２時半ころより昼食後行事予定検討/若葉台駅のそば）（解散・・・１６時ころ）（上の地図を参照ください） コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円

〔行事予定〕2013/2/24（日）　城山～中央公園

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、ＪＲ南武線南多摩駅　改札口　※会旗目標 南多摩駅の改札口は一個所だけです
行く先 (解散場所)	ＪＲ南武線南多摩駅から京王稲城駅まで（下の地図を参照ください） 京王線稲城駅にてｐｍ４時頃解散予定
見所 その他	冬芽、シダの観察
地　図	
コース	南多摩駅～城山公園～稲城中央公園～清水谷戸～駒沢学園～ 京王稲城駅（解散：４時頃） 駅近くにコンビニあり。途中、トイレは数箇所あります コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません

※小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円